

体育会スポーツクライミング部 吉田智音（国際学部2年） 6～7月『IFSCクライミング ワールドカップ』3大会に出場 ～2023年大会の経験を生かした活躍に期待～

摂南大学（学長：久保康之）の体育会スポーツクライミング部に所属する吉田智音（よしだ さとね）選手が、開催中の『IFSCクライミング ワールドカップ』3大会に日本代表として出場しています。

【本件のポイント】

- 体育会スポーツクライミング部に所属する吉田智音選手が日本代表として『IFSCクライミング ワールドカップ』3大会に出場
- 今年6月のオーストリア・インスブルック大会において、準決勝に進出
- 残るフランスでの2大会で、メダル獲得を目指す



日本での練習の様子（吉田智音 選手）

吉田選手は、今年6月のオーストリア・インスブルック大会において、ボルダー・リードの両種目で準決勝に進出。残るフランスでの2大会ではメダル獲得を目指し、練習に励んでいます。また『IFSCクライミング ワールドカップ』は今年9月から10月にかけて開催が予定されています。なお、2023年には同ワールドカップ全6大会に出場し、うち2大会で決勝進出、1大会で銅メダル（3位入賞）を獲得という結果を残しました。

■吉田選手 2023年『IFSCクライミング ワールドカップ』出場時コメント

銅メダルを獲得した2023年ワールドカップ出場時のコメントでは、「シーズン後半は調子が上がらず、辛い期間もありましたが、全て経験と捉えて来シーズンに繋げたいと考えています」と振り返っており、2023年大会の経験を生かした活躍が期待されます。



■6～7月『IFSCクライミング ワールドカップ』吉田選手の出場スケジュール【出場種目】

- 6月26日（水）～30日（日） オーストリア・インスブルック 【ボルダー・リード】
- 7月12日（金）～14日（日） フランス・シャモニー 【リード】
- 7月17日（水）～19日（金） フランス・ブリアンソン 【リード】